



茅ヶ岳 かやがたけ (1,704 m)

今回は女性6名、男性9名の参加になりました。



ここ茅ヶ岳は、あの「日本百名山」を世に出した作家、「深田久弥」終焉の地。登山口より少し離れた場所の公園に直筆を掘った石碑があり、そこには「百の頂に 百の喜びあり」と刻まれていました。さて、登山中は頂上まで時折吹く風もありましたが、すこし蒸し暑く、休憩の多いゆっくりとした登山でした。肝心の頂上での景色はガスで何も見えず、期待のパノラマはお預けとなりました。しかし、上り下りの登山道脇にはもう「小さな秋」がわれわれを迎えてくれました。真っ赤なナナカマドの実、アザミのきれいな紫色、色づいた落ち葉、名前も知らないキノコ、帰り道には穂先の真っ白なススキの群生地を下りてきました。初秋の雰囲気をつっぷり味わいながらの登山で「こんな山歩きもいいな」と思える一日を過ごしました。

深田公園 石碑前



茅ヶ岳頂上



さあ行きましょう！



〈編集手帳〉

上段にも書きましたが、残念ながら頂上での景色は見えませんでした。この写真のようにもうすぐこの山も「秋」が忍び寄ってきているのがわかりました。そして何気ない小さな花を見ると心が安らぎますね。

さて次の山行きは、八ヶ岳連峰の「縞枯山」シマガレヤマです。ふるってご参加ください！ 次の山行きも楽しみですね♪～

